

小田原『街』めぐり逢いカプセル

～放課後のような甘いひと時を～

Concept／事業内容

「ちょっと大人」の心に響く「エモく温かい小田原」

カプセルの中身は高校生がおすすめする地元のお店や店主・スポットを紹介するチケットです。なんとなく小田原に立ち寄ったけどどこに行けばよいかわからないといった観光客等に、カプセルトイを回して一期一会の旅を提供し、知られざる小田原の魅力の再発見のお手伝いをします。キラキラした観光地ではなく、高校生が日常で通う「素顔の街」へナビゲート。仕事に忙しい世代に、かつての放課後のような解放感を提供します。

Background／背景

「ゲートウェイ」を「デスティネーション」へ

箱根への通過点、あるいは駅周辺の商業施設（ミナカ等）だけで完結してしまう観光導線を、街の深部へと広げ、小田原滞在の価値を再定義します。また旅のエアポケット（隙間時間）をどのように有効活用するか。



Results／成果

- ・「城の次」の創出：ミナカや城だけで終わらない、商店街や郊外店舗への送客・回遊の実現。
- ・エモ消費の促進：SNS世代が好む「自分だけの特別な場所」の発見による関係人口化。
- ・生きた多世代交流：高校生が窓口立つことで、観光客・地域店舗との間に温かい繋がりを形成。